

日本語文化学会



第 53 回研究会

2017 年 10 月 21 日 (土) 午後 1 時 00 分
お茶の水女子大学共通講義棟 1 号館 3,4 階
(正門からお越しく下さい)

参加費: 500 円 受付は午後 12:30~

予約不要 ※直接会場までどうぞ ※会員は参加費無料

同日開催

大学院進学説明相談会

日時: 10 月 21 日 (土)
午前 11 時 00 分~

場所: 301 教室

入場無料 ・ **予約不要**

①総会・開会挨拶 午後 1 時 00 分~ 301 教室

②ポスター発表 午後 1 時 15 分~2 時 30 分

第 1 会場(402 教室):

「LINE 会話における依頼ストラテジー—日タイ母語場面を比較して—」

サクンクルー・カンズィニー (お茶の水女子大学院生)

「謝罪行動とそれに対する反応—日本語母語話者とタイ語母語話者を比較して—」

ルンタンヤニティーン チャナントーン (お茶の水女子大学院生)

「同級生との接触場面会話における学習者の非デスマス形使用—マレーシア人留学生の縦断データから—」

奥西麻衣子 (お茶の水女子大学院生)

「接触場面における母語話者のくり返し—くり返しを含む連鎖の観点から—」

平山紫帆 (お茶の水女子大学院生)

第 2 会場(403 教室):

「五段動詞の「テ形」活用からみるリキャストとプロンプトの効果」

閔暁晗 (お茶の水女子大学院生)

「中上級日本語教科書における「はい」と「いいえ」の扱い」

野口美美 (お茶の水女子大学院生)

「教師研修におけるパフォーマンスタスク作成の意義と課題」

長坂水晶、押尾和美 (国際交流基金日本語国際センター)

「孤立環境における日本語生涯学習者の学習継続を支える要因

—キルギス共和国の成人向け日本語講座修了生 4 名の事例から—」

山口紀子 (お茶の水女子大学院生)

第 3 会場(404 教室):

「多言語での初期リテラシーを育てる試み—就学前後の外国につながる子どもたちを対象とした実践—」

松田朋子、チッターラーラック・チャニカー、柳恒嬌、周鑫茹、唐姣姣、閔暁晗、劉蓉蓉 (お茶の水女子大学院生)

本林響子、西川朋美 (お茶の水女子大学)

「子どもの L2 語彙力測定法の概観」

池田香菜子 (お茶の水女子大学院生)

~~「教育の国際化と学校図書館の活用」本人諸事情による直前発表辞退~~

~~湯沢まゆみ (東洋大学)~~

③口頭発表 午後 2 時 35 分~4 時 45 分 301 教室

2 時 35 分~3 時 15 分: 「日本語のフィラーと謝罪ストラテジーの関わり—中級と上級の日本語学習者を比較して—」

小川美幸 (お茶の水女子大学院生)

3 時 20 分~4 時 00 分: 「接触場面の LINE の会話における母語話者の相づちの特徴—母語場面との比較から—」

倉田芳弥、佐々木泰子、加納なおみ (お茶の水女子大学)

楊虹 (鹿児島県立短期大学) 船戸はるな (玉川大学)

4 時 05 分~4 時 45 分: 「ベトナム人日本語学習者の日本語の発音学習及び指導について」

赤木浩文 (専修大学国際交流センター)

④閉会挨拶・佐々貴義式言文賞授与式

午後 4 時 45 分~ 301 教室

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html